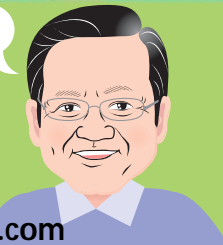


今江まさひろ

ご意見をお寄せください

事務所

〒523-0837
近江八幡市大杉町30番地1
TEL (0748)36-5788
FAX (0748)36-5794
http://www.m-imaie.com



地域医療・福祉の充実をめざして



自治体病院は地域の医療機関や行政機関等と連携しながら地域住民の健康や命を守るため、救急医療やへき地医療などその地域に不足している医療の充実に積極的に取り組んでいます。

しかしながら、昨今大きな社会問題となっている産科や小児科の医師不足など医療スタッフの確保が難しい中で財政的にも苦しい状況が続いています。

このままでは地域医療は崩壊し、いつでもどこでも安心して医療サービスを受けたいという住民の願いは叶えられなくなります。

今年6月に実施された滋賀県政世論調査において「病院などの医療サービスを提供する取り組み」が、力を入れてほしい県の施策の第一位にあるように、地域医療の充実に向けた取り組みは県民の大きな願いであり、県政における最重要課題であると考えられます。

この点を踏まえて自治体病院に対する県の支援体制について知事に質問しました。

また、「障害者自立支援法」の施行後、障がい者を取り巻く環境が厳しくなっていることから滋賀県として今後どのように対応していくのか健康福祉部長に質問しました。

九月定例議会一般質問

自治体病院の位置づけと保健医療計画策定の検討状況について

A.自治体病院につきましては、一般医療のみならず、高度医療を補完する地域の中核病院として、がん、心臓病、難病などの高度・専門医療、救急医療、へき地医療など、民間病院だけでは対応が困難な領域の医療を受け持つなど、政策医療の確保に対する役割を期待しています。

滋賀県保健医療計画の策定に際しては、第一に自治体には、このような政策医療の確保に対する役割を担っていただくことを考えています。

第二に自治体病院のみならず民間病院、国立病院、診療所等すべての医療機関の役割分担や連携体制を作ることで、急性期から慢性期を経て、在宅復帰に至るまでの切れ目のない医療提供体制の整備を行うことが肝要であると考えています。

特に、がんや急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病の四疾患につきましては、医療機関の機能や連携を新たに保健医療計画に記載するようにしています。

今後、県として地域医療を支える観点から、関係する市町や病院管理者の実践や考え方を聞いたうえで、地域の医療を担うという展望をもっていただくための必要な助言をしていきます。

自治体病院における医師不足が深刻化しているが、県としてどのような支援策を実施されているのか。

A.県民に安心・安全の医療を提供するためにも、医師の確保が喫緊の課題であると認識しています。今年度からは、医師確保支援センターを設置して、関連大学とのより一層の連携強化を図る中で、医師確保の要請を行っています。

公立病院の確保困難な科の医師に対する手当制度の創設、またその財源の確保、少ない医師を有効に活用するために、国立、公立・公的、民間病院での医師の診療連携が可能となる制度の検討などについて要望しています。

障害者福祉施設の整備および東近江圏域における基盤整備に対する県の基本的な考え方について

A.障害者福祉施設の整備については、「障害者福祉しがプラン」を本年3月に策定し、その中で施設の整備量を、市町計画との整合性を図りながら定めました。また、福祉圏域間でのバランスのとれた基盤整備を、平成23年度を目途に市町とともに進めようとしています。

東近江福祉圏域の基盤整備については、特に短期入所のニーズが高いという状況のもとに、現在、知的障害者入所施設の短期入所枠を、4床から10床へ増床を図っています。また、知的障害者入所更生施設を運営されている法人が、関係市町との連携を図り、サービス提供機能の拡充や、小規

模人数での生活支援等のための改修整備を予定されていると聞いています。県としても国からの支援が受けられるよう、努めていきたいと考えています。

地域福祉権利擁護事業の現状並びに制度のPRについて

A.地域福祉権利擁護事業については認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、判断能力が十分でない方が、安心して地域で生活できるように、市町の社会福祉協議会が各種福祉サービスを利用する際の手続を応援したり、日常的な財産管理を、本人との契約に基づき、実施されているものです。

地域福祉権利擁護事業のPRについては、県社会福祉協議会において啓発パンフレットを作成し、関係機関に配布して、制度の周

文教警察・企業常任委員会活動報告

平成19年度滋賀県一般会計補正予算など、予算案1件、条例案2件、その他の議案1件を可決しました。

委員会の中で、来年3月末で閉校する近江八幡養護学校の跡地については、今日までの経緯を踏まえ近江八幡市と十分協議したうえで、活用されるよう要望しました。

知に努めると共に、各市町社会福祉協議会においても、独自に広報紙に掲載するなど事業の周知に取り組んでいただいております。市町との連携を図りながら、今後もセーフティネットとして有効に活用されるように、努めていきたいと考えています。

11月滋賀県議会臨時会が開催されました。

11月19日、20日

臨時会の主な議案は今後の県政運営における最上位計画となる「滋賀県基本構想」の策定状況の報告でした。

この計画は平成15年に策定された現行の滋賀県中期計画にかわるもので「時代の潮流と課題」「未来を拓く共生社会へ」「3つの力(人の力、自然の力、地と知の力)を活かす」「将来の姿を実現するために」の計4章からなるものです。

今後臨時会における調査の中で出された意見等を反映したうえで12月定例会に議案として提出される予定です。

滋賀県の財政状況は今後3年間毎年400億円以上の財源不足が見込まれるなど大変厳しい状況が続きますが、この基本構想が滋賀県の明るい将来を担保する計画となるように、嘉田知事のマニフェストとの整合性、具体的な数値目標などについて検討していきます。

7月～11月の活動報告

- 7/1 千僧供町歴史資料館開館式に出席
- 7/2 日野川改修期成同盟会定期総会に出席
- 7/7 「岡山っ子を育てるつどい」に参加
- 7/10 白鳥川改修要望活動
- 7/28 岡山学区納涼フェスティバルに参加
- 7/31 県議会文教警察・企業常任委員会県内視察
- 8/2 自治体改革セミナーに出席
- 8/3 滋賀県日韓親善協会湖東支部総会に出席
- 8/5 滋賀県消防操法訓練大会に出席
- 8/6 市町合併を考える意見交換会に参加
- 8/6 経済振興対策特別委員会に出席
- 8/8 文教警察・企業常任委員会に出席
- 8/11 連合議員団会議に出席
- 8/15 終戦記念戦没者慰霊祭に参列
- 8/19 岡山学区防災訓練に参加
- 8/20 蛇砂川改修促進協議会に出席
- 8/21 経済振興対策特別委員会県内調査

- 8/22 対県要望事項説明会に出席
- びわこ京阪奈線鉄道建設期成同盟会総会に出席
- 8/24 国道477号整備促進期成同盟会総会に出席
- 8/25 「びわ湖ヨシたいまつまつり」に参加
- 8/26 近江八幡市防災総合訓練に参加
- 住民投票に関する政策フォーラムに参加
- 9/1 岡山学区戦没者追悼法要に参列
- 9/5 知事との政策懇談会
- 9/14 日本スポーツマスターズ開会式に出席
- 9/15 連合滋賀研修会に参加
- 9/17 南津田町、小船木町、小田町、加茂町敬老会に出席
- 9/18 9月定例県議会開会
- 9/19 連合滋賀討論集會に参加
- 9/21 9月定例県議会代表質問
- 9/26 自治労滋賀県本部定期大会に参加
- 9/27 9月定例県議会一般質問
- 9/28 9月定例県議会一般質問

- 10/1 9月定例県議会一般質問
- 10/2 9月定例県議会一般質問
- 10/3 文教警察・企業常任委員会に出席
- 10/4 文教警察・企業常任委員会に出席
- 10/5 経済振興対策特別委員会に出席
- 10/6 滋賀県消防大会に出席
- 名神名阪連絡道路整備促進期成同盟会総会に出席
- 10/6 滋賀私学フェスティバルに参加
- 各学区運動会激励
- 10/10 近江八幡地区防犯自治会地域安全活動推進大会に出席



- 10/12 9月定例県議会閉会
- 10/14 秋季戦没者追悼法要に参列
- 10/16 経済振興対策特別委員会に出席
- 10/20 近江八幡市社会福祉大会に出席
- 10/21 滋賀食肉センター感謝のつどいに参加
- 10/24 びわ湖環境ビジネスメッセ2007開会式に出席
- 10/28 岡山学区文化祭に参加
- 11/1-2 経済振興対策特別委員会県外視察
- 11/7-9 文教警察・企業常任委員会県外視察
- 11/10 近江八幡地区交通安全推進大会に出席
- 11/11 「全国海づくり大会」開会式に出席
- 11/13 滋賀県人会世界大会開会式典に出席
- 11/14 文教警察・企業常任委員会に出席
- 11/17 「生命のメッセージ展イン滋賀」に参加
- 11/19 11/20 滋賀県議会臨時会
- 11/22 連合滋賀定期大会に出席
- 11/24 大府町敬老会に出席

民主党・県民ネットワークで救急医療に対する補助金確保や産科医の確保など、来年度対県要望事項について、近江八幡市行政と意見交換会を実施しました。(10/11)